

後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進について

後発医薬品とは、先発医薬品と治療学的に同等であるとして製造販売が承認された医薬品です。一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられていることから、先発医薬品と比較して薬価が安いのが特徴です。後発医薬品を普及させることで、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に繋げることができます。

当院では後発医薬品の使用を積極的に進めており、後発医薬品の採用に当たっては、品質確保、十分安全な情報提供、安定供給等当院の定める条件を満たし、有効かつ安全な製品を採用しております。また、昨今医薬品の供給不足が生じており、場合によっては薬剤が変更になることがございます。医師、薬剤師にて適切に治療計画の見直しを行い、ご説明をいたしますのでご了承ください。



済生会今治病院